愛媛県感染症情報

2022年3月25日(2022No.6) 愛媛県感染症情報センター 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康衛生課

受娱乐体健康和古泽球型土河健康省民 受缓果立衛生環境研究所 https://www.pref.ehime.jp/

新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

愛媛県内の新型コロナウイルス検査の陽性者数は、第10週1,959人、第11週1,683人と依然として多い状況が続いています。年度替わりの時節を迎え、進学や就職、転勤等で県外との往来や歓送迎会など会食の機会が増え、感染リスクの高まりが懸念されますので、より一層感染予防対策を徹底しましょう。発熱や咳に限らず鼻水や喉の痛み、倦怠感など、軽い風邪のような症状であっても症状のある方は必ず人との接触を避け、あらかじめかかりつけ医等の身近な医療機関や「受診相談センター (089-909-3483)」に電話相談し、案内に従って受診してください。詳しくは県ホームページをご確認ください。

『愛媛県ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』 ➡



発生動向の概況

RS ウイルス感染症の定点当たり報告数は、第10週1.4人から第11週0.9人と減少しましたが、今治保健所では多い状況が続いています。今治保健所の定点当たり報告数は、第10週9.8人、第11週6.4人と過去10年の同時期と比較して最も多くなっています。この疾患は、2歳以下の乳幼児を中心に流行し、主な症状は発熱や鼻汁、咳などですが、特に6ヶ月未満の乳児では重症化することがあります。感染予防のため、液体せっけんと流水での手洗いを励行しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第 10 週 10.1 人から第 11 週 7.5 人と減少しました。冬から春にかけてウイルス性の感染性胃腸炎が増加する傾向がありますので、引き続き、調理・食事の前、トイレの後は液体せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用し、次亜塩素酸ナトリウム(塩素系の漂白剤)で消毒しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 ※医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症: 結核 8例

四類感染症: レジオネラ症 2例(60歳代男性、70歳代男性)

五類 感染症: 後天性免疫不全症候群 1 例(患者(AIDS)、60 歳代男性、推定感染経路: 異性間性的接触、

推定感染地域:国内)

梅毒 3 例 (30 歳代男性、40 歳代男性、60 歳代男性 2022 年県内累計 25 例)

百日咳 1例(10歳未満男性)

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症 3,397 例

*その他、新型コロナウイルス感染症の届出が第1週に1例、第3週に7例、第4週に8例、第5週に7例、第6週に18例、第7週に42例、第8週に29例、第9週に28例ありました。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾 病 名	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
RSウイルス感染症	0.9	減少。今治保健所で多い。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.6	増加。西条保健所で急増。
感染性胃腸炎	7.5	減少。

解析評価委員のコメントから

RSウイルス感染症: [東予] 今治市で多いようです。西条市はあまりいません。 [中予] 少数報告されました。

[南予] 報告はありません。

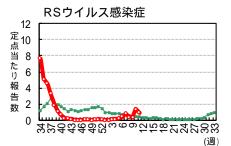
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:「東予〕たまにみられます。 「中予〕あまり流行っていません。

「南予」少数発生していましたが第11週は発生ありません。

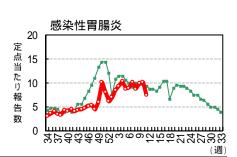
感染性胃腸炎: [東予] 流行っています。 [中予] やや減少しています。

[南予] 相変わらず多数発生していますが前週に比べてやや減少しています。

過去30週の動向 (--- : 過去30週の動向、-- : 過去10年の平均)

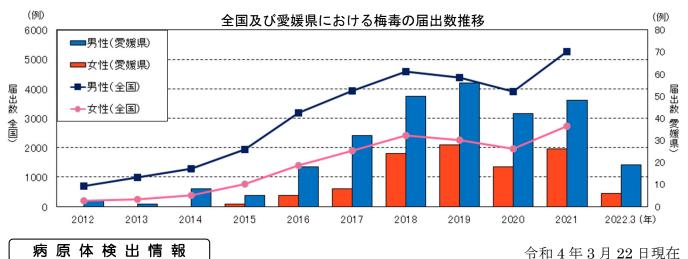






2022 年第 1~10 週における全国の梅毒の届出数は 1,801 例で、感染症法が施行された 1999 年以降最多となった 2021 年同時期と比較して 1.5 倍に増加しています。県内の 2022 年累計届出数は 25 例で、過去 5 年の同時期に比べ最も多い状況です。性別内訳は男性 19 例、女性 6 例で、県内の届出数が最多となった 2019 年同時期(男性 11 例、女性 6 例)と比較して男性が 1.7 倍増加しています。年齢別にみると、男性は 30 歳代が 8 例(42.1%)と最も多く、次いで 40 歳代が 5 例(26.3%)、20 歳代が 3 例(15.8%)となっています。女性は 20 歳代が 3 例(50.0%)、10 歳代、30 歳代及び 70 歳代が各 1 例(16.7%)でした。感染経路は、男性が性的接触 18 例(異性間:16 例、不明:2 例)、不明 1 例、女性が性的接触 5 例(異性間:4 例、不明:1 例)、不明 1 例と、男女共に性的接触による感染が多くを占めています。また、性的接触のうち、経口による感染が 3 例ありました。

この疾患の原因菌は梅毒トレポネーマで、感染早期には感染部位のしこりやリンパ節の腫れなどの症状がみられることがありますが、その後一時的に軽快するため発見が遅れる場合があります。治療が遅れると脳や心臓に重大な合併症を起こすことがあります。感染予防に対する正しい知識を持つとともに、早期発見のため、不安のある方は県内各保健所で実施している電話相談や無料匿名検査をご利用ください。梅毒に感染したと分かった場合は、周囲で感染の可能性のある方(パートナー等)にも検査を勧め、必要に応じて一緒に治療を行うことも重要です。



■ 過去5週 検出病原体

(2022年2月14日以降採取検体)

○ 過去 5 週で新たに検出された定点把握疾患に係る病原体はありません。

■ 月別病原体検出結果

	検体採取月		2021			2022		∆ = ⊥
検出	出病原体	10	11	12	1	2	3	合計
	コクサッキーA6	3	8	2				13
ウィ	ライノ		1					1
ルス	ノロ			2				2
	アデノ37				1			1
	ウイルス 計	3	9	4	1			17
細菌	A群溶レン菌			1				1
	細菌 計			1				1

■ 臨床診断別検出結果(2022年1月以降採取検体)

	流	合
	行	
	性	
	角	
	結	
	膜	
検出病原体	炎	計
アデノ37	1	1
ウイルス 計	1	1

注)表中の検出数は3月22日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。 咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 11 週 (2022.3.14~3.20)

			ルエン	ザ定点				,	小児科	定点					眼科	定点			基幹	定点			
		1) インフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	困頭炎 A群溶血性レンサ ^は	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	1インフルエンザ (^	
串	者報告数				症		球 菌										炎			炎		入 院)	
志	<u>百報百数</u> 四国中央							23				2			-	-							四国中央
保	西 条	1			2	1	13	52				3		1									西 条
健	今 治				32		1	33				3											今 治
	松山市							104	1			5				2	-	•	-	-	-		松山市
所	中 予						7	29	1			2											中 予
別	八幡浜							19								1							八幡浜
	宇和島							18	1			1				_							宇和島
週	愛媛県	1		0	34	1	21	278	3	4		16		1		3 5							愛媛県 1週前
推移	2週前	2		2	50 15	2 5	10 9	375 366	3	1	2	12 13		1		5 5							2週前
139	3週前				13	1	10	324	3	1	1	10		2		4							3週前
年齡別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	1			1 6 12 11 1 2	1	2 2 3 3 1 3 3 1 3 3	7 49 42 38 36 26 24 6 11 6 21	1 1 1			6 10		1		2 1							0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-
定	点当たり	報告数										-					ı						mean
保	四国中央 西 条	.1		-	.3	.2	2.2	7.7 8.7				.7 .5		.2	-	-							四国中央 西 条
健	今 治	''	-	-	6.4	ے.	.2	6.6				.6		ے.									今治
	松山市		-	-				9.5	.1			.5				.7	-	-	-	-	-	-	松山市
所	中 予		-	-			1.8		.3			.5											中予
別	八幡浜		-	-				4.8	_			_				1.0							八幡浜
<u> </u>	宇和島		-	-				4.5	.3			.3					<u> </u>						宇和島

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く.

.0

- 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).
- 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.
- 4) オウム病を除く.

.0

5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.

.9 .0

- 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型·B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください).

.4

(参考) 保健所別定点数

愛 媛 県

~_	J/ 1		111111		`												
	定				点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
I	イ	ン	フ	ル	エ	ン	ザ	定	沪	61	5	10	8	17	7	7	7
	小		児		科		定		点	37	3	6	5	11	4	4	4
	眼			科		定	2		点	8	-	1	1	3	1	1	1
I	基			幹		定	?		沪	6	1	1	1	-	1	1	1

.1

.6 7.5

愛 媛 県

注)表中の報告数は3月23日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2022年 第 10 週 (2022.3.7~3.13)

小児科定点

眼科定点

四国中央 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日		→ > + □ 4+ - ¥- 4 -	1) インフルエンザ	・迅速検査A型	・迅速検査B型	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	四頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	゚インフルエンザ (入院		
展 西 条 タ 治	患								21		1		1)	加国由中	7
機 今 治	亿							3			'					_									
操						49											1								
日本			2		2		1	1									2	-		-		-	-		1
字和局	所	中 予				1		4	29				3		1		1							中 予	
要 煙 果 2 2 50 2 10 375 1 12 1 5 ● 愛 媛 県 週間 接移 1週前 15 5 9 366 3 1 1 0 2 4 1週前 3週前 2 1 30 5 16 375 2 23 1 4 3週前 0-57月 6-117月 1 10 5 2 23 1 4 3週前 2 2 2 1 10 5 4 1 1-4 5-9 1 1 10 5 4 1 4 10-14 5-9 2 2 2 4 3 1 1 1 1-4 1-4 4 1 2 43 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2	別	八幡浜							31								1							八幡浜	1
選問 1週前 13 1 10 324 3 1 1 10 2 4 3 3 1 2 13 2 5		宇和島					1	1	20				1											宇和島	
## 2週前 2 1 30 5 16 375 2 2 23 1 4 4 2 3 3 1 1 0 0 5 6 6 6 6 6 9 70 - 5 9 8 2 2 5 2 2 8 8 3 1 1 4 4 2 3 3 3 3 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	: III		2		2						1				1										
3週前 2	推							_			4				0										
0-5ヶ月 1	移		2		1						1	1													
四国中央 - - - - - - - - 四国中央 保 西条 - - 9.8 .2 5.2 .6 1.0 - - - - 松山市 所 中 予 - - .3 1.0 - - - - - 松山市 中 予 - - .3 1.0 - <td>大大</td> <td>0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79⁶⁾</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1 21 24 3</td> <td></td> <td>1 3 2 2</td> <td>10 49 71 51 43 25 28 15 9 8 37 8</td> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> <td>1 5 4 1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1 1 1 1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69</td> <td></td>	大大	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾				1 21 24 3		1 3 2 2	10 49 71 51 43 25 28 15 9 8 37 8	2	1		1 5 4 1				1 1 1 1							0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69	
保 西 条 9.8 .5 13.3 .2	定		報告数						7.0		2		2					I						加国山本	7
健 今治 9.8 .2 5.2 .6 1.0 今治 松山市 .13 .1 1.1 15.3 .3 7	保							.5			.3					-	-								
松山市 .1 - - .1 15.3 .3 .7 - - - - 松山市中 予 中 予 別八幡浜 - - - .3 .3 1.0 - - - 松山市中 予 中 予 京和島 - - .3 .3 5.0 .3 .3 1.0 - - - - 松山市中 予 中 予				_		9.8											1.0								
日 中 中 中 1.0 7.3 1.0 1.0 八幡浜 中 中 1.0 1.0 八幡浜 宇和島 - - 1.0 1.0 宇和島			.1	-	-			.1					.3				.7	-	-	-	-	-	-		
宇和島3 .3 5.0 .3 5.0 字和島						.3		1.0					.8		.3										\downarrow
	別						2	2					2				1.0								
	<u> </u>		.0	-		1.4	.3	.3			.0		.3		.0		.6							愛媛県	+

1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く.

インフルエンザ定点

- 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る).
- 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く.
- 4) オウム病を除く.
- 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.
- 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型·B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください).

(参考) 保健所別定点数

<u> </u>		1111111		`												
Z	Ē			点				数	愛媛県	四国中央	西条	今 治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
1	(ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	点	61	5	10	8	17	7	7	7
/	١	児		科		定		沪	37	3	6	5	11	4	4	4
H	艮		科		定	2		沪	8	-	1	1	3	1	1	1
基	Į.		幹		定			点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は3月16日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 2022年 第10、11週 (2022.3.7~3.20)

		類型	二類		三類感	染症											四類原	 黎染症																	3	五類感	染症										1	新型 ンフル等
		疾病名	(2) 結核	(1) コレラ	(2)細菌性赤痢 (3)腸管出血性大腸菌感染症		(5) パラチフス	E 型 肝	(3) (4 エキノニックス症	オウム病	8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) (8) () (10) Q 熱	(11) 狂犬病	(12) コクシジオイデス症	(14)ジカウイルス感染症	((SFTS))重症熱性血小板減少症候群	(20) (25) (25) (25) (25) (25) (25) (25) (25	21) (2 ラング素	2) (2) (2) 日本 (2) 日本 (2) 日本 (3) 日本 (3) 日本 (4) 日本 (7) (29) (29) (29) (29) (29) (29) (29) (29	プ	(35)ボツリヌス症	(36) マラリア		ネ ラ 症	レプト	(1)アメーバ赤痢(日型がて)型用がを除っ)	型 肝炎	() 染症() 乳カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感() 急性灰白髄炎を除く)	痺	(6) クリプトスポリジウム症	⑦クロイツフェルト・ヤコブ病	(8) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9)後天性免疫不全症候群		1 曼襲性インフルエンザ菌感染症 (1 信襲性インフルエンザ菌感染症 (1)	2) 曼慶主通莫公商茲及宣(1) 信息性服必致商愿多报	3) 是是主市交求商務公司 (1. 小痘()) (7. 小痘()) (7. 小痘())					(20バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(21) (2:) (2:) (2:) (3:)	22) (2: (2: 扇しん	東 薬	4	(()新型コロナウイルス感染症
	霻	媛 県	8																						2									1						3	3			1	I			3397
第		四国中央																																														69
10		西 条	4																																													495
11	保	今 治																							1															2	2							484
11週報告数	保健所別	松山市	1																						1															1	١			1				1869
告	別	中 予																																1														231
数		八幡浜	2																																													134
		宇和島	1																																													115
		11週	5																						2															1	l						1	1563
週 推 移	愛媛	10週	3																															1						2	2			1			1	1834
移	媛	9週																																						2	2							1830
		8週	3																										1											1							1	1471
	靈	矮 県	26													1									6				4				2	1				3		25	5 2	2 1		1			16	6162
2		四国中央	3																																					2	2							576
0 2		西 条	7																																					3	3							2268
2	保	今 治	1							\perp															1															4	1		[1	1575
2年累積	健所別	松山市	3																						4				4				1					3		13	3	1		1			{	8716
積	別	中 予																																1						1								1301
数		八幡浜	7							T						1									1								1				T	T	T	1	٠	1						984
		宇和島	5																																					1	۱ ′	1						742

[・]表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。

(3.23集計)

[・]医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

^{・2021}年2月13日より「新型コロナウイルス感染症」が新型インフルエンザ等感染症に変更されました。

全国 定点把握感染症 2022年 第9、10週 (2022.2.28~3.13)

(定点当たり報告数)

								小児科	非定点					眼科	定点			幹定		^/
			インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	高咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎
	725	愛媛県		.4	.1	.2	9.9	.1		.1	.4				.6					
	近	香川県			.2	.2	7.5	0.	0.	0.	.2		.0							
		徳島県			.1	.0	3.4	.1	.0	.0	.2		.0							
	県	高知県			.3	.1	2.8	.2	.0		.5		.0			.1				
9	4	三 国	.0	.2	.1	.3	3.8	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
	‡	と 海 道		.3	.1	.4	.8	.1	.0	.0	.2		.0		.1					
週	夏	₹ 北		.2	.1	.3	3.1	.2	.0	.0	.3	.0	.0	.0	.1				.0	
	B	東	.0	.0	.0	.1	4.0	.1	.0	.0	.2	.0	.0		.2	.0		.0	.0	.0
	甲	信越北陸	.0	.5	.2	.5	3.5	.1	.2	.0	.3	.2	.0		.1					
	夏	海 海	.0	.2	.1	.2	3.5	.0	.0	.0	.2	.0	.0		.1		.0			
	į	丘 畿	.0	.1	.1	.2	2.9	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.1		.0	.0		
	F	中国四国	.0	.2	.1	.3	4.8	.1	.1	.0	.3	.0	.0		.2	.0	.0			
	J	ι州沖縄	.0	.6	.2	.5	5.6	.1	.1	.0	.3	.0	.0		.3	.0	.0			

(3.9集計)

	愛	愛媛県	.0	1.4	.1	.3	10.1		.0		.3		.0		.6					
	近	香川県	=		.1	.1	5.3		.0		.4	.0								
		徳島児	■		.1	.0	2.7	.0			.3									
	県	高知児	₹	.0	.1	.1	4.0	.0			.1		.0				.1			
10	至	全 国	.0	.2	.1	.3	3.8	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.1	.0	.0	.0	.0	.0
	4	比海 道		.3	.1	.5	1.0	.1	.0		.2		.0		.1		.0			
週	亰	1 北		.2	.1	.3	2.9	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.0			.0	.0	
	厚	東	.0	.0	.0	.1	3.9	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0		.0	.0	.0
	甲	信越北陸		.3	.2	.4	3.5	.1	.2	.0	.2	.1	.0	.0	.1	.0			.0	
	身	海	.0	.2	.1	.2	3.5	.0	.0	.0	.2	.0	.0		.0	.0	.1		.0	
	Ų	並		.1	.1	.2	2.7	.1	.0	.0	.2	.0	.0		.1			.0		
	4	国四国	.0	.3	.1	.3	4.9	.0	.1	.0	.2	.0	.0		.2		.0			
	t	ι州沖縄	.0	.5	.2	.6	5.6	.1	.2	.0	.4	.0	.0		.2		.0	.0	.0	4-11

(3.16集計)

¹⁾ 鳥インフルエンザを除(...

²⁾ 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)

³⁾ 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く. 4) オウム病を除く.

全国 全数把握感染症 2022年 第9、10週 (2022.2.28~3.13)

\Box		類型	二類		三類	感染症	<u> </u>									四類	感染症																			五类	頁感染	症									\neg
		疾病名	(2) 結核	(1) コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	4) (5) (5) (5) (7) (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7		(3) A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6) オウム病	(8) (1 (1 (1) (1) (1) (1) (1) (1)	0) (11 ? ?) (14) ジカウイルス感染症	((SFTS))重症熱性血小板減少症候群	(00) (4	21) (22) (22) (22) (22) (23) (23) (23) (23	(26) 日本紅斑熱	(27) 日本脳炎	(31) ブルセラ症	(35)	(36) (37) (37) (37) (37) (37) (37) (37) (37	(em. 1) (cm.		オネラ症	(43) (1) (43) (1) (43) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	(1)アメーバ赤痢 (Ε型及びA型肝炎を除く)	(2) ウイルス性肝炎 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	()	((急性灰白髄炎を除く)4) 急性弛緩性麻痺	(5) 急性脳炎	ウ ム 症	(7)クロイツフェルト・ヤコブ病	(8)劇症型溶血性レンサ球菌感染症(3)対象が	9) 参天生免疫不全定候詳 (1(シアルシア症	0) (11)) (12) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	(13)	(14) 水痘(入院例)	(15) 先天性風しん症候群	(16) 梅毒	(17播種性クリプトコックス症)	破傷風	(2)バンコマイシン耐性腸球菌感染症((21) ((2百日咳	(22) (2: 風 の し ん	3) トルル (24) (24) (24) (24) (24) (24) (24) (24)
	_	国	410)	4	20		12	2 2	1							1								32		14	2	40		2		4	23	21	3	3	22	8		245	8		7	17		1
		愛媛県	2	2																																					3				1		
~~	四国	香川県 徳島県	2	,				-																	1																4 2				4	+	_
第 9	_	高知県	3																																			1					-	-	-	+	-
	_	北海道	11			2		3	3	1															1		2	2	2							1					10	1	\rightarrow		_	\neg	\top
10		東北		2		1																			1				2					2				1			6			1	2		
週報告数		関 東		_	1	10		9	1																9		6		11				2	8	13	1		10	3		124	4			2		
告	ッ	甲信越北陸		_																					4		2		3				1	4				-	_		11				5		
奴	ク	東 海 近 畿		_	3	4		-																	5 8		3		6 9		1		1	7	2	1		3			25 26			3	1	+	1
		中国四国	31	_	3	4																			3		3		3		- 1		- 1	1	1			1			19			_ 3	5	_	-
	_	九州沖縄	32			1			1								1								1		1		4					4	3			3			24	3	-	1	2	-	+
Ħ		10週	208		1	10		7	1	1							1								18	Ť	7	2	17		1		4	11	13	2	2	13			135		一	5	4		1
週	全	9週	202					5	5 1																14		7		23		1			12	8	1	_	9	3		110			2	13		
週 推 移	全 国	8週	182		3	9		3	3 1								2								10		1	3	18		2		3	3	5	4	ļ.	11			115				10		
		7週	176			7		9							2										14		2	1	16		5		6		13	1		8			133	2		2	8		
		国	2440	_	9	139		80	14	3		2			4		42	4	1		1		2	2	200		86	33	259	3	48		40 ′	145 10	67	4 36	1	211	47	1	801	31		31 1			2 1
		愛媛県	20					1							1								_		1				4					2		4		3			23		1		1	+	
2	四国	香川県 徳島県	20					+									1						-		3				3					2		1		3			15 6			-+	19	+	+ 1
0	_	高知県	15					+									-								1	-	1		3					1		2	,	1			6		1	+	18	+	+
	_	北海道	81	_		7		10) 1	3		2											2		8	\dashv	5	2	17		1		2	5	7	1 4	_	8	_		67		\dashv	\dashv	7	+	+
22年累積数		東北				20		2				_					1						_		17		2	1	24		1		1	11	4			11	4		62			1	27		+
累		関東	899		1	59		62									10				1				63			15	78	1	14		12		85	1 9)	60	19		828	13			17		
積		甲信越北陸	112			9		3	3 1																24		4	1	20		2		4	11	2	2	_	15	1		54	2			14		
		東海				11			2								1	1							20		6	3	29	1	9		5		19	6	_	32			178			6	3		
		近 畿			4	10		1	2																30		15	5	45		2		7		20	1 5		40			270	2			10		2
	-	中国四国				4		1							1		5	1							22	_	1	1	24		8	_		11		1 3		17			172				26	\dashv	1
		九州沖縄	287			19		1	3						3		25	2							16		10	5	22	1	11		1	12	26	7		28	2		170	5	3	4	8		

[・]医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。